

カラムラサキツツジ

学名 *Rhododendron mucronulatum* Turcz.

目名

目名学名

科名 ツツジ科

科名学名 Ericaceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：準(NT)

NO IMAGE

[選定理由]

主として県北部地方の火山岩の岩場に生えるが、分布はかなり広く、個体数も少なくない。河川ダム工事などで改変され消失した生育地もあり、人による採取もあって、その減少が懸念される。

県内分布	耶馬溪・国東丘陵地, 英彦山・犬ヶ岳山地, 玖珠丘陵地・山地, 別府湾沿岸域, 大分川・大野川丘陵地
分布域	本州(中国),九州(福岡・長崎・熊本・大分)
世界的分布	中国(東北部),朝鮮半島,中国(北部),ウスリー
生育環境	低地から山地の岩場。
現状	河川ダム工事で改変され,消滅した生育地があり,人里近い所では人により採取されている。
備考	ゲンカイツツジ(<i>f. ciliatum</i>)を含む。大陸系遺存植物。九州は分布の南限域にあたる。県指定天然記念物「ゲンカイツツジ」(耶馬溪町)。国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 瀬戸内海, 耶馬日田英彦山]